

令和 4年度

事務事業評価表 (令和 3年度 の実績評価)

記入年月日
令和 4 年 4 月 1 日

事務事業名		特定健康診査事業				事業区分		担当		
						新規/継続	継続	事務事業No.	010701000395	
						単独/補助	補助			
政策体系		政策体系上の位置付け						所属課	030201	
総合計画の施策名		0107 社会保障制度の健全運営						課長名	国保年金課	
政策名		01 子どもから高齢者まで健康で共生のまちづくり						グループ	国保給付G	
施策名		07 社会保障制度の健全運営						担当者名		
手段名		01 ①医療保険制度の充実								
		財務会計上の位置付け				事業期間				
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	国民健康保険特別会計			
	02	06	02	01	01	00	特定健康診査等事業			
法令根拠		桜川市国民健康保険条例第10条						単年度繰返し (平成20年度~)		
		【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)						期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入		

手 段	①事務事業の概要 (事務事業の全体像)		②担当者が行う業務の内容・やり方・手順		
	<p>平成20年度より、疾病全体に占めるがん、虚血性心疾患、脳血管疾患、糖尿病等の生活習慣病の割合が増加傾向であり、死亡原因でも生活習慣病が約6割を占めている状況になっていることから、生涯にわたって生活の質の維持・向上のために、糖尿病、高血圧症、脂質異常症等の発症、あるいは重症化や合併症への進行の予防に重点を置いた特定健診 (いわゆるメタボ健診) が開始された。</p> <p>対象は、40歳から74歳の被保険者であり、健康の保持増進、疾病の早期発見、早期治療及び生活習慣の改善を目的としている。</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・特定健診受診券の発送。 ・集団検診・ミニドック・住民健診の受付。 ・健診結果を受診者へ送付。 ・医療機関、健診協会、国保連合会等への支払。 		

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移							
①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	02年度 (実績)	03年度 (実績)	04年度 (計画)	05年度 (目標)	06年度 (目標)
<ul style="list-style-type: none"> ・特定健診受診券の発送。 ・集団検診・ミニドック・住民健診の受付。 ・健診結果を受診者へ送付。 ・医療機関、健診協会、国保連合会等への支払。 	受診者数 (全体)	人	1,662.00	2,157.00	2,300.00	2,300.00	2,300.00
	住民健診		1,568.00	2,066.00	2,200.00	2,200.00	2,200.00
	個別健診 (R3実績: 3/23時点登録分)		94.00	91.00	100.00	100.00	100.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	02年度 (実績)	03年度 (実績)	04年度 (計画)	05年度 (目標)	06年度 (目標)
40歳から74歳の被保険者	40歳から74歳までの被保険者 (年報)	人	8,543.00	8,240.00	8,100.00	7,900.00	7,700.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	02年度 (実績)	03年度 (実績)	04年度 (計画)	05年度 (目標)	06年度 (目標)
被保険者の健康の保持増進、疾病の早期発見、早期治療及び生活習慣の改善を目的とし、健診結果によって保健指導を実施することで疾病の重症化を防ぐこと。	特定健診受診率	%	19.45	26.00	28.40	29.10	29.90
	※3/23時点		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 投入量 (事業費) の推移		02年度 (実績)	03年度 (実績)	04年度 (計画)	05年度 (目標)	06年度 (目標)	期間限定 総投入量
投 入 量	事業費 内 訳	国庫支出金 千円	5,236	5,814	5,800		
		県支出金 千円	5,236	5,814	5,800		
		地方債 千円	0	0	0		
		使用料・手数料 千円	0	0	0		
		その他 千円	0	0	0		
		一般財源 千円	10,485	15,293	23,695		
	事業費計 (A) 千円	20,957	26,921	35,295			
	正規職員従事人数 人	5.00人	5.00人	5.00人			

事業費の内訳	03年度事業費 実績 (千円)			04年度事業費 予算 (千円)		
	07 報償費	205		07 報償費	306	
	10 需用費	567		10 需用費	680	
	11 役務費	1,214		11 役務費	2,093	
	12 委託料	24,935		12 委託料	32,216	
		合 計	26,921		合 計	35,295

事務事業名	特定健康診査事業	事務事業No.	10701000395	所属課	国保年金課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
平成20年度より、疾病全体に占めるがん、虚血性心疾患、脳血管疾患、糖尿病等の生活習慣病の割合が増加傾向であり、死亡原因でも生活習慣病が約6割を占めている状況になっていることから、生涯にわたって生活の質の維持・向上のために、糖尿病、高血圧症、脂質異常症等の発症、あるいは重症化や合併症への進行の予防に重点を置いた特定健診（いわゆるメタボ健診）が開始された。					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？					
特になし					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評 価 項 目	
現状維持	①政策体系との整合性（この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？） <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 国保被保険者の健康の保持増進と疾病の早期発見、早期治療及び生活習慣の改善を目的としていることから結びついている。
	②公共関与の妥当性（なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？）（法定受託事業はその名称） <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 国保被保険者の健康の保持増進と疾病の早期発見、早期治療及び生活習慣の改善を目的としていることから妥当である。
有効性	③成果の向上余地（成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？） <input type="checkbox"/> 向上余地がない 国保被保険者の健康の保持増進と疾病の早期発見、早期治療及び生活習慣の改善を目的としていることから事業としての成果向上の余地はない。
	④廃止・休止の成果への影響（事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？） <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 国保被保険者の健康の保持増進と疾病の早期発見、早期治療及び生活習慣の改善を目的としていることから影響がある。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性（類似事業や統廃合の可能性はありますか？（市以外の取り組みも含む）） （他に手段がある場合） 具体的な手段、事務事業名 <input type="checkbox"/> 余地がない 他に手段がない。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地（成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？） <input type="checkbox"/> 削減余地がない 法令による基準に基づく事業であり、最小限の従事時間であることから削減の余地はない。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地（事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？） <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 国保被保険者の健康の保持増進と疾病の早期発見、早期治療及び生活習慣の改善を目的としていることから公正公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性（次年度計画と予算への反映）

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括（振り返り、反省点）																		
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	令和2年度と比較し、コロナ禍ではあるが追加健診も取り入れたことにより、受診者数は増加した。引き続き予約制を取入れ、健診受診者が減少しないようにしたい。																		
②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																			
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																			
④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																			
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果																		
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる		<input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止の場合は記入不要																		
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策		<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3" style="text-align: center;">コスト</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">削減</td> <td style="text-align: center;">維持</td> <td style="text-align: center;">増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">成果</td> <td style="text-align: center;">向上</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">×</td> <td style="text-align: center;">×</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">低下</td> <td style="text-align: center;">×</td> <td style="text-align: center;">×</td> <td style="text-align: center;">×</td> </tr> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上	○	×	×	低下	×	×	×
		コスト																		
		削減	維持	増加																
成果	向上	○	×	×																
	低下	×	×	×																
(6) 事務事業優先度評価結果		成果優先度評価結果 ①																		

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価（課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合）
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> A A：継続（現状維持） C：終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B B：継続（改革改善を行う） D：2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>